

【 画像診断 】

778 前立腺癌の診断時におけるコンピューター断層撮影（CT撮影）の算定について

《令和8年1月30日》

○ 取扱い

前立腺癌の診断（前立腺癌の疑い病名）において、E200 コンピューター断層撮影（CT撮影）の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

前立腺癌の診断においては、PSA検査や直腸診を施行し、癌が疑われる場合には、さらに超音波検査や骨盤部MRI撮影の画像診断を追加し最終的な診断として前立腺生検法を行う。CT撮影については、「前立腺癌のすべて（第4版）、前立腺癌診療ガイドライン（2023年版）」には、癌の局在診断が困難とされ、診断能が低いことから有用性についての記載はない。

以上のことから、前立腺癌の診断（前立腺癌の疑い病名）において、E200 コンピューター断層撮影（CT撮影）の算定は、原則として認められないと判断した。